



江東民商ニュース NO・24

江東民主商工会 住所:江東区大島2-26-15 電話3685-9481 FAX3636-4465 2015年3月21日(月)

★ 3.13重税反対江東区民集会を開催！！ ★ 重税への怒りを運動につなげよう！

主催者あいさつ
上原会長の



3月11日(金)、午前10時より総合区民センターレクホールにて税制民主化協議会主催「3.13重税反対江東区民集会」が開催されました。会場は120人の参加者で埋まりました。集会は江東区労働組合総連合(区労連)中村事務局次長の「本集会を成功させ、重税反対の声を大きく広げましょう」という開会挨拶で幕を開けました。議長団には東京土建江東支部の富樫さん、新日本婦人の会江東支部の藤谷さんが選出されました。

主催者挨拶として江東民主商工会の上原会長が「中小業者の苦しい実態を改善するためにも、消費税増税・軽減税率の導入など中小業者を更に苦しめる施策には断固反対の声を上げよう」と参加者に訴えました。

来賓の挨拶として東部法律事務所の中西弁護士と日本共産党江東区議会議員の正保様より、それぞれ「今の悪政をただすためにも、憲法を守る運動を参加者の皆さんと一緒に広げたい」、「江東区政は重税を推進する立場に立っている。区民の声に寄り添った区政に変えるためにも共同の力で頑張りましょう」と激励のお言葉がありました。



中西弁護士の来賓あいさつ

基調報告では、江東民商の森外事務局長が本集会の意義、今後の運動の重要性や運動参加への訴えを行いました。その後、国民救援会東京本部の小沢事務局長より倉敷民商弾圧事件裁判勝利のために、「この問題は民主的な運動の足を止めるために、事件をでっち上げた権力の暴走に他ならない。全国の支援で裁判の勝利を勝ち取りましょう。」と訴えがありました。

決意表明では全日本年金者組合江東支部の大瀬支部長が、「減らされ続ける年金問題を解決するためにも、悪政と闘う私たちの運動を広げていこう」と力強く発言しました。集会決議と提案が江東生活と健康を守る会常任理事より行われ、東京土建江東支部の加藤書記局より閉会あいさつがあり、集会は終了となりました。

集会後は、江東東・西税務署に向けてデモ行進を行い、参加者は「消費税増税中止！」「マイナンバー制度は中止しろ！」などシュプレヒコールをあげながら悪政への怒りをアピールしました。

それぞれの税務署に到着した後、集団申告を行い3.13重税反対江東区民集会は散会となりました。



森外事務局長による基調報告



倉敷民商弾圧事件の支援を訴える小沢事務局長



江東東税務署コース



江東西税務署コース